



【合格者インタビュー】

統計検定に挑んだ先輩たちに聞く！
統計を学ぶ意義と合格のコツ

今回のニュースレターでは、統計検定に挑戦してみごとに合格した方に、統計を学ぶ意義やこれから受験を考える学生へのアドバイスを聞きました！

「統計検定」とは、日本統計学会が公式に認める全国的な検定試験です。「データに基づいて客観的に判断し、科学的に問題を解決する能力」を測る資格として総務省、文部科学省、経済産業省、内閣府、厚生労働省から後援を受けています。

お話を聞いたお二人



田中 彬さん
(理学部4年生・準1級合格)



フォレット 仁奈さん
(経済学部4年生・2級合格)

統計検定に挑戦しようと思ったきっかけはなんですか？



田中さん

データサイエンスや深層学習に関心を持ったのがきっかけです。専門的に学べる大学院へ進学したいと思い、統計の基礎を身につけるために受験しました。



フォレットさん

1年生のとき、必修の統計学の授業で触れたことがきっかけで興味を持ちました。いつか2級が取れたらいいと思ってましたが、2年生から本格的に取り組み始めました。

いつ頃から勉強を始めましたか？ どのように勉強を進めましたか？



田中さん

3年生の夏頃から本格的に学習を始め、約2か月間集中的に取り組みました。前半は公式ワークブックや過去問、Web上の解説サイトを使って知識を増やし、後半は「青の統計学」というウェブサイトの問題演習を繰り返すことで定着を図りました。日によって勉強時間には差があったものの、多い日にはかなり長時間集中して取り組みました。



フォレットさん

2年生から週末に少しずつ勉強を進めて、直前期には毎日1時間ほど集中して勉強しました。公式問題集やCSIのオンデマンドセミナーを使い、分からない箇所はWeb教材やAIツールも活用しながら確認しました。問題だけ解いても自分で説明できないと意味がないので、解説を読み直して概念を理解することを重視しました。

CSIのコンテンツをどのように使いましたか？



田中さん

CSIのオンデマンド授業は、基礎の復習で役に立ちました。スマホから移動時間にも勉強できる手軽さが良かったのと、データサイエンスを専門とする方々の話を聞いたのもとても興味深かったです。ただ、準1級とか1級に対応した授業がもっとあると嬉しいです。



フォレットさん

CSIの統計検定対策セミナーを利用しました。基礎的な説明がかみ砕かれていて分かりやすかったです。外部教材で分からない点が出てきたときに、CSIの説明に戻って確認すると理解が深まりました。

合格後、どのような変化がありましたか？



田中さん

合格後、論文などを読む際に統計的な判断や用語でつまづくことは減りました。ただ、まだ知らないことが多いと思っています。大学院進学を考えており、院試の統計の専門科目で満点扱いや筆記試験免除になるのはとてもありがたいです。



フォレットさん

統計検定2級の内容は3年以降の計量経済学やデータサイエンス系の授業を理解するうえでかなり役立ちました。応用的な授業にも取り組みやすくなって、他大学のデータサイエンス系の授業やインターンにもつながりました。

これから統計検定に挑戦する後輩へ、ひとことお願いします。



田中さん

AIやデータサイエンスが重視される現在、先端的な手法を理解するためにも、統計を基礎から学ぶことは重要だと思います。統計検定は基礎を体系的に学ぶためのよい教材にもなるため、ぜひ挑戦してみてください。



フォレットさん

「自分の言葉で説明できるくらい理解すること」が大切だと思うので、単に問題が解けるだけでなく、概念や定理が何を意味しているのかを理解しておくことで、授業やレポート、将来の研究・仕事にも応用できる力になると思います。



CSI



CSI



CSI



CSI



CSI

CSIが展開するセルフラーニングコンテンツ

社会情報教育研究センター(CSI)では、いつでも・どこでも学べるセルフラーニングコンテンツをCanvas LMS 内にご用意しています。統計やデータサイエンスのスキルを身に付け、統計検定などの資格取得に挑戦してみましょう!

統計検定対策セミナー (2級・3級対応)

統計検定3級(高校卒業相当)から2級(大学レベル)までの統計学の知識や活用力を身に着けるコースです。基礎レベルから分かりやすく説明するオリジナルテキストを使いながら、ご自身のペースで動画を視聴して学ぶことができます。

統計調査士対策セミナー

統計検定の一種「統計調査士」の合格を目指すコースです。公的統計の仕組みや統計データの正しい利活用、統計法規などに関する知識を身に着けます。特に調査系シンクタンクや調査会社を目指す方には就職活動でアピールできる資格です。オリジナルテキスト『日本の公的統計』や得点源問題集を配布しています。

統計解析ソフトの使い方を学ぶ

統計分析ソフト「R」や「SPSS」の使い方を学ぶ「R統計解析」「SPSS統計解析」などのセルフラーニングコンテンツもご用意しています。基本的な操作方法から発展的な解析まで、レベル別に学べます。「ミクロ統計分析入門」ではSPSSの操作をしながらミクロデータの分析手法を学ぶオリジナルテキストを公開しています。

Canvas LMS 利用方法

- ① 右のQRコードからV-Campus IDでログイン
- ② 画面左のメニューから  を選択し、「セルフラーニング」をクリック
- ③ 受講したいコースから   をクリック

ログインは
こちらから



● 関連情報

CSIではほかにも、社会調査士や統計検定、グローバル教養副専攻のデータサイエンスコースなど、資格や副専攻の取得をサポートしています。下記のQRコードにアクセスしていただくと詳細がご確認いただけます。ご質問がある場合には池袋キャンパス8号館4階にある社会情報教育研究センターの窓口にお気軽にお立ち寄りください。

社会調査士資格とは?



統計検定とは?



グローバル教養副専攻・
データサイエンスコースについて



■ News Letter 第17号 2026年7月発行

- 編集責任者: 砂川浩慶 (CSIセンター長)
- 編集者: 山口和範 (統計教育部会)
- 編集・発行: 社会情報教育研究センター (CSI)

- Tel: 03 - 3985 - 4459
 - Email: csi-info@rikkyo.ac.jp
 - https://portal.rikkyo.ac.jp/csi
- 立教大学 池袋キャンパス 8号館4階

